

注文していない商品が届いたら…

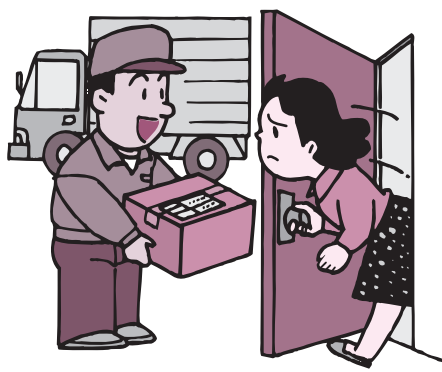
あの手この手の悪質な商法が横行しています。申し込んでいない商品を送りつけて、代金を請求するネガティブオプション（送りつけ商法）もそのひとつです。

ある日突然、自宅に注文した覚えのない商品が送られてきて、請求書が入っていたり、代金引換配達で届いたりしたら、あなたはどうしますか。

ネガティブオプションへの対応

●**覚えのない品物が届いたら：**
 まずは、家族の誰かが注文したものでないか確認してください。不在などで確認できなければ受け取りを保留し、配達員に持ち帰ってもらおうのも一つの方法です。誰も注文していないのであれば、その場で受け取りを拒否しましょう。また、宅配便や郵便局の代金引換配達を悪用した業者による被害が見られます。うっかり代金を払って、販売の申込みに承諾をしたとみなされないように注意しましょう。

●**受け取ってしまったときは：**
 商品が届いた日から14日を経過



する日（販売業者に商品の引き取りの請求をした場合は、その請求の日から7日を経過する日）までに購入の承諾をせず、業者による商品の引き取りも行われなかったときは、消費者は商品を自由に処分できます（※）。返送義務も支払い義務も連絡義務もありません。この期間が経過する以前に使用してしまつと、承諾したとみなされますので注意しましょう。※事業者向けに営業に関連する商品が送りつけられた場合は、該当しません。

▼問い合わせ 市民課

(☎) 1855

人が輝き まちがときめく

仲間たち

Group

登別デンマーク協会

登別デンマーク協会は、登別マリパークニクスのオープンを契機に始まった登別とリンゲ市・ウイスリンゲ市（デンマーク・フュン島）の両市民との交流を大切に、きずなを深めていこうと、平成8年6月に結成されました。

現在、会員は90人。デンマークからの研修生受け入れやデンマークへの市民訪問のほか、会員交流などの事業を行っています。

「研修生を迎えての市民交流をきっかけに、デンマークに興味を持つ方の入会も増えてきています」と協会を紹介してくれたのは、会長の上田俊朗さん。協会では、イベントにデニッシュ・ショップを出店するなどして資金を積み立て、一昨年にはデンマークへの会員派遣事業にも取り組んでいます。「環境や保育などをテーマに、デ

デンマークと登別の、人と文化の架け橋として、楽しく活動しています



▲デンマーク研修生を招いての邦楽コンサート（ケアハウス『アンデルセンの丘』）

ンマークでの先進的な取り組みを登別のまちづくりに生かそうと若手の会員を派遣しました。目で見ても、体験してきたことは、本人はもとより協会の財産です」

ケアハウス『アンデルセンの丘』の施設長の浅野保さんは、一昨年から協会に入会しました。「デンマークの福祉に習おうと、施設名を有名な童話作家の名にちなみしました。デンマーク研修生が施設を訪れ、コンサートを開いてくれたり、デンマークの暮らし方などを紹介してくれています。入所者は、みんなでデンマークを訪問したいという夢を持っています」と浅野さんは施設とデンマーク研修生の交流を話してくれました。

会員は家族や法人でも加入できます。入会を希望される方は、登別デンマーク協会・鈴木さん（☎1130）までどうぞ。